

田尻町地球温暖化対策実行計画に係る実績報告書 (令和6年度 概要版)

1 計画の概要

田尻町では温室効果ガスのうち、最も地球温暖化への影響が高く、公共施設及び行政サービスの中で削減可能な二酸化炭素（CO2）を削減対象とし、平成24年度を基準年度として、町の公共施設から排出されるCO2について、令和3年度から令和12年度の10年間をかけて26%削減する目標を立てた。

<実行計画による目標値>

対象温暖化ガス	基準年度排出量 (平成24年度)	削減目標 26%	目標年度排出量 (令和12年度)
CO2（二酸化炭素）	1,312,700 kg-CO2	△341,302 kg-CO2	971,398 kg-CO2

2 令和6年度温室効果ガス排出量について

令和6年度の温室効果ガス排出量は、1,150,712 kg-CO2であり、基準年度の平成24年度と比較して12.34%削減となった。

令和2、3年度においては、新型コロナウイルスの影響による事業中止や貸館回数等の減少により、排出量が減少したが、令和4年度以降は、新型コロナウイルス感染拡大前の状況に戻り、令和5年度以降は、猛暑対策として公共施設の空調機の利用が増えたこと等により排出量が増えてきている。

対象温室効果ガス	令和6年度排出量	削減量	基準年度比
CO2	1,150,712 kg-CO2	△161,988 kg-CO2	△12.34%

温室効果ガス排出量(kg-CO2)

